

## 事業の目的

沖縄県では、「第2期沖縄県スポーツ推進計画」(2022年度から2026年度まで)を策定し、スポーツコンベンションの推進とスポーツ交流拠点の形成、スポーツを核とした新たな産業の創出とグローバル展開、スポーツ資源を活用したまちづくりといった施策を掲げ、スポーツ関連産業の振興と地域活性化に取り組むこととしています。

本事業は、沖縄県のスポーツ資源を有効に活用し新たなスポーツビジネスモデルを創出するなど、スポーツ・ヘルスケア関連産業の付加価値構築に向け、モデル事業に取り組む事業者を広く募集し、事業実施費用の補助を行うとともに、事業の企画・開発等の立ち上げならびに事業化の支援を行うことで、沖縄県のスポーツ市場の拡大を図ることを目的として実施します。

**募集するモデル事業** 本事業の対象は、沖縄県内の各産業分野とスポーツを関連させた事業とします。

カテゴリ	ターゲット	取組のイメージ(第2期沖縄県スポーツ推進計画からの抜粋)
コンベンション (キャンプ・ スポーツ大会)	プロスポーツチーム/ 競技団体	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間を通じたスポーツキャンプや合宿の実施につながる取組</li> <li>大会等の沖縄開催可能性がある競技団体の発掘につながる取組</li> </ul>
	県内外ファン/ 県民	<ul style="list-style-type: none"> <li>スポーツ大会、スポーツキャンプ・合宿等の経済効果をより高めるための取組</li> </ul>
	スポーツ施設/ スポーツ人材	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内のスポーツ施設・備品の効率的・効果的な利用につながる取組</li> <li>県内のスポーツ医・科学拠点の形成につながる取組</li> </ul>
ツーリズム	観光客	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たなツーリズムコンテンツ(スポーツ体験メニュー)の創出・開発</li> </ul>
地域 スポーツチーム	地域スポーツチーム/ スポーツ選手	<ul style="list-style-type: none"> <li>選手が競技に集中できる環境の整備につながる取組</li> </ul>
	県内外ファン/ 県民	<ul style="list-style-type: none"> <li>ファンの獲得や地域との交流を促す取組</li> <li>地域スポーツチームを活用した地域の活性化につながる取組</li> </ul>
	スポーツ施設/ 地域スポーツチーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域スポーツチームの活性化につながる取組</li> </ul>
教育/ 運動能力向上	子ども/ ジュニア選手	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちがスポーツに親しむ機会を増やす取組</li> </ul>
	スポーツ教室/ スポーツ指導者/ スポーツ施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>スポーツへのアクセス向上、県民がスポーツをする機会の創出につながる取組</li> <li>データを活用した科学的な選手育成につながる取組</li> </ul>
健康/ ウェルビーイング	県民 (働き盛り/女性/高齢者)	<ul style="list-style-type: none"> <li>県民のスポーツ実施がより身近になる取組</li> <li>スポーツ引退後もプランクを作らない取組、プランクがある人呼び戻す取組</li> </ul>
	スポーツ教室/ スポーツ指導者/ スポーツ施設/ 県内企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>スポーツへのアクセス向上、県民がスポーツをする機会の創出につながる取組</li> <li>スポーツを活用した地域の活性化につながる取組</li> <li>スポーツ施設におけるICT導入活用につながる取組</li> </ul>
社会的課題解決/ 共生社会の推進		<ul style="list-style-type: none"> <li>社会的課題の解決にスポーツを活用してアプローチする取組</li> <li>障害者スポーツを通じた障害者の社会参加促進につながる取組</li> </ul>
人材育成	スポーツ人材	<ul style="list-style-type: none"> <li>県民のスポーツ産業の拡大に資する人材の育成につながる取組</li> </ul>

※単発的なスポーツイベント・スポーツツーリズムの実施費用は補助対象外とします。

※上記は、あくまでも事例(応募要領からの抜粋)です。関連する産業は上記に限定するものではなく、また複数分野にわたっても構いません。

また、事業を展開する上で必要な課題解決の手段として、様々なものづくり・サービス・Techの活用も想定されており、補助対象となります。

※スポーツ・ヘルスケア関連産業へ新規参入する事業者や、スタートアップ事業者も対象とします。

## 応募の要件

応募者は、次の要件をすべて満たしていることが必要です。

- 沖縄県内に事業所を有する法人、大学であること。又は、代表事業者が沖縄県内に事業所を有する法人である共同企業体(役割や費用の分担等が協定書等により定められているものに限り)であること。
- 本補助事業の主要な工程及び本事業終了後の事業展開を県内で実施すること。
- 同一の事業又は内容で、国、公共団体、又はそれに準ずる公的補助制度による補助(委託事業を含む)を受けていないこと。
- 本補助事業に係る経理その他の事務について、的確な管理体制及び処理能力を有すること。
- 本補助事業の進捗状況の報告や毎月の成果を報告できること。
- 本補助金を活用し、成果及び波及性が見込まれること。
- 採択された場合に、企業名、モデル事業の内容などを一般(新聞、ホームページ等)に公表すること、ならびに本補助事業終了時の成果報告会等に事業の成果を公表することに同意すること。
- 本補助事業の終了後の動向や波及効果等について、フォローアップ評価(追跡調査)を行う場合に協力すること。

## 募集の内容

事業期間	交付決定日から令和6年2月29日	補助上限額	10,000千円
補助率	3分の2	募集枠	5件程度



沖縄県の新たなスポーツビジネスモデルを創出



## 事業概要報告書(令和5年度)

本報告書は令和5年度「[スポーツアイランド沖縄]形成に向けた付加価値構築支援補助金」の補助対象事業者の取り組みを紹介するものです。  
スポーツ・ヘルスケア関連産業分野での事業展開の参考としてご活用ください。

## 採択事業一覧

事業者名	事業名	補助額(千円)
株式会社タスキ	元箱根駅伝選手が描く沖縄県の陸上競技(長距離)の活性化事業	1,626
合同会社Tokonatsu Base	サップを利用したやんばるにおける湖面活用事業(ジャングルサップ)	2,959
アバレフット株式会社	ビーチパーク構想に向けたビーチスポーツ活性化事業	4,616
「ラグビーセブンスターン構想」共同事業体	「ラグビーセブンスターン構想」ラグビーでつながる未来のまちづくりプロジェクト	9,274
一般社団法人スポーツおきなわ	沖縄県スポーツ医科学拠点の構築に備える環境整備及び測定・運営の人材育成	3,173
サイバー道場開発プロジェクト共同企業体	サイバー道場における琉球古武道アバター育成プログラム	6,074
株式会社琉球コラソン	全世代向け「スポーツ・クリニック」(スポーツ教室)運営事業 ~ハンドボールを超えて~	7,772
株式会社沖縄ウィメンズスポーツクラブ	デジタルヘルス機器を活用した地域住民の健康増進プログラム提供及び女性アスリートによる育成年代への指導環境整備によるデュアルキャリア形成	2,976



文化観光スポーツ部 スポーツ振興課  
〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2  
行政棟8階(南側)  
TEL : 098-866-2708 FAX : 098-866-2729

【業務委託先・事務局】  
令和5年度「[スポーツアイランド沖縄]形成に向けた付加価値構築支援補助金」運営事務局  
(株式会社海邦総研・三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社・株式会社宣伝共同企業体)



# 採択事業者による取組事例の紹介

## 事業者名 株式会社タスキ

事業名 元箱根駅伝選手が描く沖縄県の陸上競技(長距離)の活性化事業

総事業費 2,822千円 補助額 1,626千円

**取組の概要** 株式会社タスキは沖縄県における長距離種目の競技人口の増加と競技力の向上を図り、沖縄県勢の長距離種目でのオリンピック選手と箱根駅伝選手の輩出を目指して、運営する長距離陸上クラブの会員数の増加とクラブの経営基盤強化を目指しました。

補助事業期間中に、運営するクラブの指導プログラムの刷新と月謝制度の導入、指導者1名を採用して育成にも取り組みました。また体験会やイベント等の営業活動も強化したことで、会員数と活動拠点の増加を実現しました。次年度以降も補助事業で得た営業活動の仕組みを継続することで、会員数のさらなる増加と収益力の向上に取り組んでいきます。



スクール告知チラシ



イベント告知チラシ

## 事業者名 合同会社Tokonatsu Base

事業名 サップを利用したやんばるにおける湖面活用事業(ジャングルサップ)

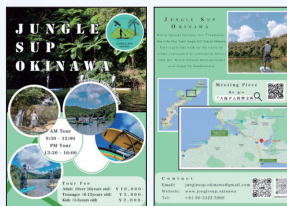
総事業費 4,440千円 補助額 2,959千円

**取組の概要** 合同会社Tokonatsu Baseは世界自然遺産に登録された沖縄本島北部(やんばる)エリアのダム湖面を活用した「ジャングル」サップツアーを主催するスポーツツーリズム事業者として活動しています。

補助事業期間中に、ジャングルサップツアープログラムの検証とモニターツアーを実施しました。ツアーガイドも複数人育成してサービス提供体制の拡充も実現しました。また多言語に対応した受入れ体制も整備しました。次年度以降は、強化した受入れ体制とモニターツアー等で得たマーケティング戦略に基づき、プロモーション活動を強化し、新たな湖面でのツアーもスタートさせることで、売上の向上に取り組んでいきます。



ホームページ



多言語チラシ

## 事業者名 アバレフィット株式会社

事業名 ビーチパーク構想に向けたビーチスポーツ活性化事業

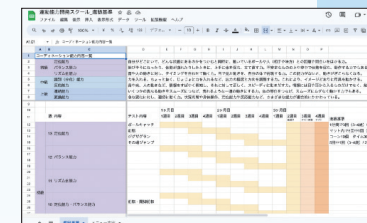
総事業費 6,925千円 補助額 4,616千円

**取組の概要** アバレフィット株式会社は、スポーツを通じて沖縄ならではのビーチカルチャーを発信し、ビーチという観光資源を活性化するための「ビーチパーク構想」の実現に向けて、ファーストステップとして、自社が運営する「キッズ・ジュニア運動プログラム」の再構築に取り組みました。

補助事業期間中に、従来からあるプログラムを年齢別・発達別・習熟度度合いを考慮した3プログラムに増やしました。また進級基準とメニュー内容等を整理した運営マニュアルも整備しました。営業先はリスト化を図り営業活動にも取り組みました。次年度以降もリニューアルした3プログラムと営業活動に取り組みつつ、ビーチパーク構想の実現に向けた次のステップを展開していきます。



スクール告知チラシ



運動能力開発運営マニュアルの一部

## 事業者名 「ラグビーセブズタウン構想」共同事業体

事業名 「ラグビーセブズタウン構想」ラグビーでつながる未来のまちづくりプロジェクト

総事業費 13,912千円 補助額 9,274千円

**取組の概要** 「ラグビーセブズタウン構想」共同事業体は、名護をはじめとする沖縄県北部地域でのラグビーを通じたまちづくりと地域活性化に寄与する「ラグビーセブズタウン構想」の実現に向け、ラグビー関連事業の収益向上と事業活動拠点の拡大を目指しました。

補助事業期間中に那覇に拠点を1つ増やすことに成功しました。ラグビーに関連する事業の利用者数の増加も実現できました。またラグビーセブズタウンへの機運醸成につなげるイベントとシンポジウム、ワークショップも開催しました。次年度以降も補助事業で得たラグビーに関わる人達を増やす活動を強化していきながら、ラグビーセブズタウン構想の実現に向けて取り組みます。



体験会チラシ



シンポジウムチラシ

## 事業者名 一般社団法人スポーツおきなわ

事業名 沖縄県スポーツ医学拠点の構築に備える環境整備及び測定・運営の人材育成

総事業費 4,761千円 補助額 3,173千円

**取組の概要** 一般社団法人スポーツおきなわは、糸満市と連携して公園エリアを活用した「Park-PFI」によるスポーツ医学センター(名称:スポーツサイエンス&ウェルネスセンター)の設置・開業を予定しています。

補助事業期間を通じて「スポーツ医学センター」としてのサービスモデルの構築に取り組み、人材を2名雇用して育成しました。構築したサービスモデルは、浦添市勢理客にある施設で展開を試みしました。その結果、新たな会員を獲得でき、継続率は96%となっています。次年度以降も補助事業で構築した体制を維持・強化しつつ、沖縄における「スポーツ医学センター」としての利用者数の増加と事業の拡大に取り組んでいきます。



スポーツサイエンス&ウェルネスセンター ホームページ

## 事業者名 サイバー道場開発プロジェクト共同企業体

事業名 サイバー道場における琉球古武道アバター育成プログラム

総事業費 9,112千円 補助額 6,074千円

**取組の概要** サイバー道場開発プロジェクト共同企業体は、琉球古武道の「技」のAI自動解析(評価)を行うWebアプリを保有しており、幅広い分野での活用と収益化を図りたいと考えています。

補助事業期間を通じて、「技」と「技」の連続性からなる「型」の動画解析・評価を実現しました。今後の商品化と販売に向けて「型」の動作解析・自動評価サービスを受けることができるWebアプリの開発も実施しました。令和6年5月からは、スクール向けサービスとしてオンラインコーチングのサービス提供を海外向けに先行実施する予定です。また、令和6年10月には、個人向けサービスの提供も予定しています。



サイバー道場Webアプリ

## 事業者名 株式会社琉球コラソ

事業名 全世代向け「スポーツクリニック」(スポーツ教室)運営事業~ハンドボールを超えて~

総事業費 11,658千円 補助額 7,772千円

**取組の概要** 株式会社琉球コラソは、令和4年度に取り組んだ琉球コラソに所属する現役アスリートによるジュニア向け及び成人向け「指導プログラム」を、県内の他種目のクラブチームと連携して、他種目でも展開することで県内のジュニア指導と地域スポーツクラブ活動の拡充に取り組みました。

補助事業期間を通じてバドミントン、バレーボール、女子サッカーの3種目3チームと連携体制を構築しました。実際にバドミントンとバレーボールではジュニア向け・成人向け「指導プログラム」を展開しています。次年度以降もこの仕組みを加速させることで、ジュニア向け派遣指導校数の拡大と安定したサービスの運営基盤の確立に取り組んでいきます。



ジュニアスポーツクリニック パンフレット

## 事業者名 株式会社沖縄ウィメンズスポーツクラブ

事業名 デジタルヘルス機器を活用した地域住民の健康増進プログラム提供及び女性アスリートによる育成年代への指導環境整備によるデュアルキャリア形成

総事業費 4,465千円 補助額 2,976千円

**取組の概要** 株式会社沖縄ウィメンズスポーツクラブは、クラブチームの経営基盤強化のために、デジタルヘルス機器を活用した子ども、女性、高齢者、女性アスリート向けのスポーツイベント、スクール、健康増進支援事業について収益化のためのテスト事業に取り組みました。その結果、子供(保育園)を対象としたプログラムは収益事業の可能性が確認できました。次年度以降は、子供(保育園)を対象としたプログラムを自主事業に加え、課題が残った他のプログラムも引き続き事業化の可能性を探りながら、クラブチームの経営基盤強化に取り組めます。



デジタルヘルス機器による測定の様子

スポーツイベント 告知チラシ